

8223036 栗山淳

磁性機能材料学 第1回 課題

今回私は「デザイン思考ではじめるマテリアルズインフォマティクス」の AI 時代をサバイブする：苦行から解放された楽しい研究をについて読みました。

このサイトには今の時代において、研究者がどのように自らの姿勢を変化させ、研究に向き合うべきかについて、実体験を交えて書かれています。AI の時代において、データ処理や単純作業の多くは自動化が可能であり、今後研究者に求められるのは創造性や柔軟性を活かしながら、新しい研究スタイルを構築する必要があると述べられています。研究室運営においても、人間性を大切にし、メンバーの自主性や多様な働き方を尊重する姿勢を貫いている。研究とは楽しいものであり、本来は好奇心から始まる営みであるという原点を思い出させてくれる内容である。

私がこのサイトを読んで一番心に來たなと感じた言葉は「人の力を大切にし、人を信じる」ということです。AI 時代だからこそ人との関りをよく考えるべきだと考えさせられました。